

日 付	平成29年7月26日(水)	天 気	曇り
主な日程	コロニア・ピニャール耕地へ移動 南伯農協視察 歓迎会に参加		
タイムスケジュール	研 修 内 容	研 修 の 写 真	
8:00 ホテル出発	<p>サンパウロの街から約3時間かけて、コロニア・ピニャール耕地へ移動しました。</p> <p>サンパウロ市内を抜けるとビルなどがなくなり自然が見えてきました。また、コロニア・ピニャール耕地に近づくにつれて家畜の放牧を所々に見ることができ、ひとつひとつが広くてブラジルの規模の大きさを目の当たりにしました。</p>		
		<p>天野鉄人さんの宿泊施設</p>	
11:30 コロニア・ピニャール耕地 天野宿泊施設に到着 南伯農協など視察見学	<p>コロニア・ピニャールに到着した後は、荷物を整理し宿泊施設周辺を見学しました。大きな図書館がありとても驚きました。昼食を済ませた後は、山下さんの案内で地元の学校や日本語学校、農協などを視察し、地域の学校では、校舎の大きさや教室内の壁色などが日本と大きく違いました。</p> <p>農協では、柿の選別をしているところを視察できました。また、柿の試食もできました。食べた柿は渋柿でしたが、脱渋してあり甘くおいしいものでした。</p>		
		<p>宿泊地周辺に広がる芝生</p>	
19:00 歓迎会参加	<p>コロニア・ピニャール方々が私たちのために歓迎会を開いてくださいました。</p> <p>会場の公民館に入るとたくさんの人が私たちのことを歓迎してくださり、とても嬉しく思いました。日本語が上手な方がたくさんみえて、私たちはブラジルに来ているのに、まるで日本にいるときの感覚で皆さんと話せることが、とても不思議に感じました。私たちの自己紹介を終えると、地元の青年や子供らによる「飛翔太鼓」の演奏をしてくれました。迫力のある演奏は、心に響き凄かったです。その後、地元の方が持ち寄った料理をいただき、その料理は普段食べ慣れているものや初めて見る料理などいろいろなものがあり、楽しんで食べることができました。</p> <p>私たちからも、その歓迎のお礼として「郡上おどり」を踊ったり団歌を歌ったりして地域の方と盛り上がることができました。</p>		
		<p>公民館で開催してもらった歓迎会</p>	
			
		<p>地元の人たちと一緒に郡上おどり</p>	
◇1日を終えて	<p>サンパウロからの長いバス移動は大変でしたが、車窓からの景色がとてもきれいで感動しました。昼にコロニア・ピニャール地区内をいくつか視察したときには、この地での実習が始まるのだという大きな期待が沸いてきました。その夜に、地元の方からの歓迎会で聞いた太鼓の演奏はとても迫力があり、つい見入ってしまいました。最後には、みんなで写真を撮り合ったりして、とても楽しい時間になりました。(担当 諏訪)</p>		

## 活動のレポート



地元青年に和太鼓を教わる



地元和太鼓のメンバー



日本人学校視察



地元小・中学校、高校視察



農業組合のカキ選別機



歓迎会で挨拶する山本さん



農業組合の販売所



歓迎会で観た和太鼓



歓迎会後に記念写真撮影